

めざす学校像

学校と地域が協働し、子供の未来を拓く

児童生徒実態

- ・素直で、優しい。
- ・規則やマナーを守り、落ち着いた学校生活を送っている。
- ・地域行事に積極的に参加している。
- ・同一集団による固定化された人間関係が9年間継続される。
- ・自らの意思や思いを積極的に表現することが苦手である。
- ・個や学年による学力差が大きい。
- ・切磋琢磨し、新しいことに挑戦する意欲が希薄な傾向がある。

地域の様子

- ・学校周辺は穏やかな農村地帯である。
- ・向島の東部に位置し、16の区で構成された地域である。
- ・16の諸団体が地域の活性化に向けて連携している。
- ・地域の学校教育に対する理解と協力体制がある。
- ・PTA活動が自主的、自治的に展開されている。

ミッションステートメント

- 1 学校と地域が協働し、児童生徒の学力を伸ばします
～主体的に学び続ける子供～
- 2 学校と地域が協働し、児童生徒の豊かな心を育みます
～心身ともに成長しようとする子供～
- 3 学校と地域が協働し、児童生徒が地域や社会に貢献できる力を育てます
～自立し協働できる子供～

以上のミッションステートメントを実現するため、児童生徒の9年間の成長段階を考慮した目標を策定し、小中学校の学校経営や学校評価に反映し、保護者や地域社会の信頼に応える学校づくりをすすめます。

学校教育目標

【小学校】
「確かな学力と豊かな心を持ち、たくましく生きる児童の育成」

【中学校】
「知性を高め、心を磨き、夢や志に向かって生きる生徒の育成」

9年間の発達段階における目指す姿及び実現のための教職員の行動目標

期	【小学校期】	【中学校期】
学年	小学校1年生～小学校6年生	中学校1年生～中学校3年生
目指す姿像	<ol style="list-style-type: none"> 1 知識・技能を習得し、自ら考え、判断し、自ら学ぶ児童 2 夢や目標を持ち、苦手なことにすすんで取り組み、最後までやり通す児童 3 自ら考えを持ち、人のために、行動できる児童 	<ol style="list-style-type: none"> 1 粘り強く知識・技能を獲得して、自ら学び、考え、判断し、新たな学びにつなげていく生徒 2 夢や目標を持ち、困難な状況に直面しても最後まで諦めず、何事にも我慢強く取り組む生徒 3 学校生活や地域の方々との関わりの中で、自分の意思で状況を判断して行動できる生徒
教職員の行動目標	<ol style="list-style-type: none"> 1 基礎基本の定着を図り、授業力の向上に努めることで確かな学力の育成を図る。 2 日常の指導を徹底し、児童に最後までやり切らず指導を組織的に行う。 3 児童実態を的確に理解し、保護者、地域と連携し、望ましい集団作りを行う。 	<ol style="list-style-type: none"> 1 基礎学力を定着させるとともに、生徒の学習への意欲を高める工夫を継続的に徹底して行う。 2 夢や目標に向かって、様々な課題を一人一人が解決していくことができるように、心と体を鍛える指導を徹底して行う。 3 保護者、地域と連携し、生徒の実態を的確に捉え、高め合える集団の育成を徹底して行う。

学校評価システム

小中連携教育を推進するための基本ベース

小中合同の学校運営協議会 9年間の教育目標の設定 教育課程の接続や教科に関する共通の目標設定
育てたい子ども像を共有化 育てたい資質・能力の系統化 校務分掌の組織化

小中連携教育を実現するための組織

